

初めての北京

神谷 俊之

太原はもうすでに最低気温が-10℃近くになってきています。色々と寒さ対策はしていますが、気温がマイナスまで来ると対策のしようがありません。なので、外出する回数が9月の時よりも減ってしまったような気がします。

中国語の方は、中国語を使う回数があまり多くないと感じたので週に2、3回中国人の友達と会って授業の宿題などを見てもらったりしています。また勉強の途中に友達と話したりしますが、会話がスムーズにいかず聞き返すことがよくあります。しかし、友達は丁寧に説明してくれるのでとても助かっています。

そして11月の初めのほうに3日間、私と他に4人の友達と一緒に北京に遊びに行きました。北京に行くのは初めてでメンバーはフランス人、ドイツ人、イスラエル人、韓国人とてもインターナショナルなメンバーで北京に行きました。北京へは新幹線を使って行きました。新幹線は快適でとても良かったです。4時間ほどで北京に到着しました。北京に着いたら街中で多くの外国人を見かけました。太原では外国人を見かけることはなかなかありませんが北京はさすが大都市だなと感じました。私たちは三里屯という地区のユースホテルに泊まりました。三里屯は東京でいうと六本木みたいなところで、この地区には色々な国の洋服ブランドやレストランなどがたくさんあります。町並みはとてもおしゃれで多くの外国人を見かけることもできます。私たちは夜バーに行きました。バーにも多くの外国人で溢れていて、ここは中国なのかと錯覚を受けたほどでした。二日目は胡同という地区に行きました。東京でいうと浅草のようなところで中国の古い町並みがたくさんありとても綺麗でした。お土産屋さんもたくさんありましたが、あまりにもたくさんあり迷った挙句何も買いませんでした。次回北京に行ったときは買うお土産を決めてから胡同に行こうと思いました。今月また北京に行く予定なので楽しみです。



三里屯の写真



胡同の写真